

起業支援ファンド

「インキュベイトファンドLP2号投資事業有限責任組合」

に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、インキュベイトファンドLP2号有限責任事業組合を無限責任組合員とする『インキュベイトファンドLP2号投資事業有限責任組合』に対し、中小機構出資分として20億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『インキュベイトファンドLP2号投資事業有限責任組合』は、主にシードステージのスタートアップにリード投資を行うベンチャーファンドにLP出資を行い、無限責任組合員が有するファンド運営ノウハウを提供することにより、次世代を担うベンチャーキャピタリストを育成し、数多くのスタートアップを輩出することを目的としたファンドです。引き続き出資者の募集を行うことで、総額100億円の規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

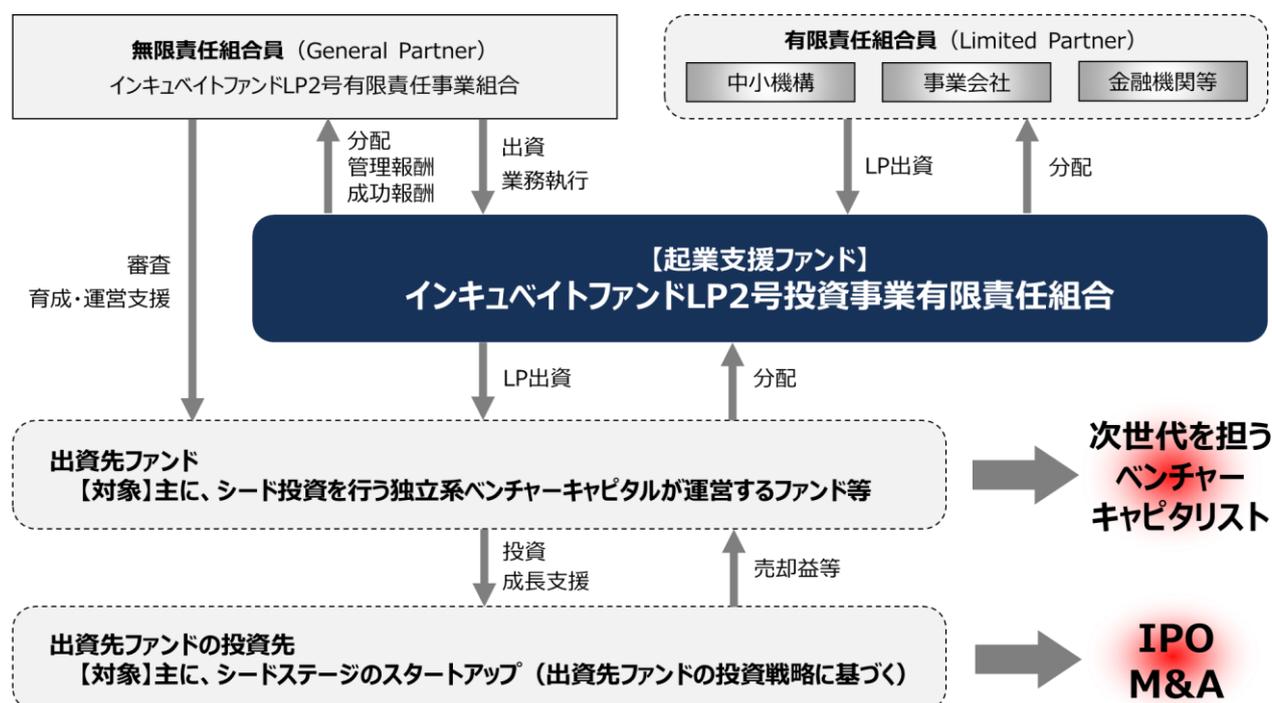
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：立石、山岸）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「インキュベイトファンドLP2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「インキュベイトファンドLP2号投資事業有限責任組合」は、インキュベイトファンドLP2号有限責任事業組合（所在地：東京都港区）を無限責任組合員として、2021年9月に設立された投資ファンドです。
- インキュベイトファンドLP2号有限責任事業組合は、赤浦徹氏、本間真彦氏、和田圭祐氏、村田祐介氏、Paul Joseph McInerney氏、吉田周平氏、インキュベイトファンド株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：赤浦徹、本間真彦、和田圭祐、村田祐介、Paul Joseph McInerney）を組合員とする、本ファンドの運営事業体です。
- インキュベイトファンド株式会社は、スタートアップへの投資と並行して、若手ベンチャーキャピタリストの発掘・育成を手掛け、多くの独立系ベンチャーキャピタリストを輩出した実績を持つベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小機構 HP「ファンド出資事業に関する情報」

https://www.smr.j.go.jp/supporter/fund_investment/index.html#info